

第 2 回 プロセス産業向けシミュレータ

主催：分離技術会 協賛：化学工学会 SIS 部会

プロセス産業で使われているシミュレータは、定常バランスを考えたプロセス設計・解析から、ダイナミックモデルを用いた運転検討・訓練まで、あるいはユニットモデルを中心としたマクロな取り組みから数式モデルを組み立てる詳細な取り組みまで、多様な使われ方をしています。一方、情報技術は日進月歩で進化しており、新鮮な情報や新しい応用技術をウォッチしていくことが、これら産業に携わる化学技術者に求められています。

そこで、これら産業に応用される多様なシミュレータとその応用事例を取り上げた講演会を昨年にかけて企画しました。

なお、分離技術シリーズの 1 冊として、商用シミュレータを網羅的に取り上げ、豊富な事例を掲載した『プロセス産業向けシミュレータ』が昨年 7 月に出版されました。参加いただいた方には、この書籍が 1 冊配布されます。本書に論文を書かれた方々も講師にお願いしております。奮ってご参加ください。

日 時：2011 年 8 月 4 日(木) 10:00 ~ 17:30

会 場：日本大学理工学部 1 号館 134 教室

(東京都千代田区神田駿河台 1-8 TEL 03-3259-0814)

JR 総武線・中央線 御茶ノ水駅、地下鉄千代田線 新御茶ノ水駅 徒歩 5 分

案内図 <http://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/index.html>

プログラム

ごあいさつ (10:00 ~ 10:10)

企 画 委 員 会

< 総 論 >

プロセス検討におけるモデリングの役割 (10:10 ~ 10:50)

(PreFEED) 熊谷 善夫 氏

プロセスシミュレータの進化 - 汎用から専用問題への取り組み (10:50 ~ 11:30)

(アイ・ティー・ソリューションズ) 池谷 英雄 氏

< ユーザーからの事例紹介 >

ダイナミックプロセスシミュレーションのエネルギー分野での利用 (11:30 ~ 12:10)

(日本原子力研究開発機構) 久保 真治 氏

(日本科学技術研修所) 田子 康弘 氏

< 昼 食 >

< ベンダーからの事例紹介 >

ポリマー重合プロセスモデリング環境とその応用事例 (13:15 ~ 13:55)

(アスペンテックジャパン) 原 真伸 氏

電解質の熱力学モデルを用いたシミュレーション事例 (13:55 ~ 14:35)

(シミュレーション・テクノロジー) 田中耕太郎 氏

触媒反応器を含む大規模プラントのモデリングと最適化シミュレーション (14:35 ~ 15:15)

(ピーエスイー・ジャパン) 柏屋 滋 氏

< 休 憩 >

電力系を含めたプロセスの非定常厳密シミュレーションの多目的高度利用 (15:30 ~ 16:10)

(インベシス プロセス システムス) 広浜 誠也 氏

プラントシミュレータを用いた運転訓練と新たな応用 (16:10 ~ 16:50)

(オメガシミュレーション) 横山 克己 氏

< ユーザーからの展望 >

シミュレータの将来 (16:50 ~ 17:30)

(東洋エンジニアリング) 鈴木 剛 氏

募集人数 80 名

参加費 会員・協賛団体会員 17,000 円、会員外 27,000 円、同時入会 22,000 円、
学生 5,000 円

参加費にはテキストおよび書籍「分離技術シリーズ プロセス産業向けシミュレータ」
を含みます。なお、学生参加費には書籍は含まれません。

参加費は前納にて郵便振替または下記銀行にお振込みください。

- ・郵便振替 00100-9-21052 口座名 分離技術会
- ・みずほ銀行 神田支店 普通預金 1010899 口座名 分離技術会

申込先 参加ご希望の方は申込用紙にご記入のうえ、下記事務局まで e-mail・FAX・郵送にてお
申込ください。

〒214-0034 川崎市多摩区三田 1-12-5-135 分離技術会 事務局

TEL044-935-2578 FAX044-935-2571 e-mail : jimmu@sspej.gr.jp

プロセス産業向けシミュレータ 参加申込書

氏 名			
勤務先			
所 属			
所在地	〒 TEL _____ FAX _____ e-mail _____		
送金内訳	郵便振替 ・ 銀行振込	請求書	要 ・ 不要
会員資格	(正・維持・特別会員)・学生会員・協賛団体会員・会員外・同時入会		